

06/10・欧州中銀 11 年ぶり利上げ 来月 0.25% 量的緩和終了 インフレ抑制

マイナス金利、日本だけ 強まる円安圧力 消費に重荷、GDP 下げも

- ・米、中南米外交に綻び 米州首脳会議、8 カ国ボイコット 民主化圧力に反発
- ・企業物価 5 月 9.1%上昇 15 ヶ月連続前年超え <1>

所得の海外流出 11 兆円 資源高・円安で交易条件悪化 企業・家計の負担増す

06/11・米消費者物価 8.6%上昇 5 月 40 年ぶり高水準 利上げ警戒、NY 株続落 880 ドル安

- ・円安進行、一時 134 円台 米 2 年債利回り 14 年ぶり 3%台

06/13・米、台湾への武器売却で指針 対艦ミサイルなど優先

- ・米ガソリン価格最高 1 ガロン (約 4 リットル) 5 ドル台 (約 670 円)

1 年前から約 6 割高く 大統領、石油会社を批判

06/14・円安 98 年危機以来の水準 一時 135 円台前半に 産業競争力に課題 <2>

弱る輸出 届かぬ円安効果 世界シェア、98 年比で半減 投資・人手不足制約に

- ・NY 株が年初来安値 3 万 516 ドル、一時 1000 ドル超安 利上げ加速に警戒感
- ・WTO (世界貿易機関) 閣僚会議 分断鮮明 ウクライナ連帯、加盟国 1/3 どまり
- ・急な円安「望ましくない」 黒田日銀総裁、国会で答弁
- ・英、EU との協定変更法案 北アイルランド 通関手続き大幅緩和 EU 反発

06/15・リスク資産総崩れ 利上げ、広がる景気懸念 米株「弱気相場入り」 <3>

- ・生活費、1 年で 1 割上昇 日米欧、コロナ禍前比 7 倍速の物価高 <4>

- ・洋上風力発電 中国で急拡大 昨年新設量、世界の 8 割 国主導で異形の膨張
- ・マネー流出 苦境の新興国 株価、先進国超す 25%下落

米利上げスピードに翻弄 中銀の防衛策追いつかず

06/16・米 0.75%利上げ (15 日) 27 年ぶり FRB、インフレ抑制強化 <5>

金利、年末 3.4%見通し NY 株反発 303 ドル高

- ・米消費、高インフレで変容 5 月小売売上高 5 ヶ月ぶり減少 生活必需品に重点
米住宅市場指数が低下 6 月、6 ヶ月連続
- ・貿易赤字 2.5 兆円 5 月 資源高で過去 2 番目 <6>
- ・米仮想通貨大手コインベース 人員 18%減 緩和マネー逆流
- ・ロシア、対独ガス供与 削減幅 6 割に
- ・米、対艦ミサイル供与 ウクライナ 追加軍事支援 1300 億円

